

7153011 変形性肩関節症  
7159004 変形性関節症  
7211012 頸椎症性脊髄症  
8848198 胸椎症性脊髄症  
8848229 腰椎症性脊髄症  
7210015 頸椎症  
7210011 変形性頸椎症  
7212002 胸椎症  
7212004 変形性胸椎症  
7213016 変形性腰椎症  
7242014 腰椎症  
8842622 破壊性脊椎関節症  
7219004 脊椎症  
7219011 変形性脊椎症  
7249020 広範脊柱管狭窄症  
7230004 頸部脊柱管狭窄症  
7240002 胸部脊柱管狭窄症  
7240012 腰部脊柱管狭窄症  
7240011 脊柱管狭窄症  
7220002 頸椎椎間板ヘルニア  
8833009 頸部椎間板変性症  
7229026 頸椎椎間板症  
3363001 変形性脊髄症  
7243004 腰椎坐骨神経痛  
7221002 胸椎椎間板ヘルニア  
7221017 第4・5腰椎椎間板ヘルニア  
7222002 椎間板ヘルニア  
8837819 椎間板ヘルニア性腰痛症  
7221010 腰椎椎間板ヘルニア  
7225003 胸椎椎間板変性  
7225031 第4・5腰椎椎間板変性  
7225032 第4腰椎椎間板変性  
7225034 第5腰椎第1仙椎間椎間板変性  
7226004 椎間変性症

8843102 腰椎椎間板変性症  
8844324 閉経後骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844322 閉経後骨粗鬆症・多発病的骨折あり  
8844321 閉経後骨粗鬆症・前腕病的骨折あり  
8844319 閉経後骨粗鬆症・骨盤部病的骨折あり  
8844323 閉経後骨粗鬆症・大腿部病的骨折あり  
8844320 閉経後骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり  
8844338 卵巣摘出術後骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844313 廃用性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844238 術後吸収不良性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844272 ステロイド性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844332 薬物誘発性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8842076 ステロイド性脊椎圧迫骨折  
8844237 若年性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844303 特発性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844345 老年性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8848173 老年性骨粗鬆症・多発病的骨折あり  
8848172 老年性骨粗鬆症・前腕病的骨折あり  
8848170 老年性骨粗鬆症・骨盤部病的骨折あり  
8848174 老年性骨粗鬆症・大腿部病的骨折あり  
8848171 老年性骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり  
8844209 骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844308 二次性骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844207 骨粗鬆症・多発病的骨折あり  
8844206 骨粗鬆症・前腕病的骨折あり  
8844204 骨粗鬆症・骨盤部病的骨折あり  
8844208 骨粗鬆症・大腿部病的骨折あり  
8844167 頸椎骨粗鬆症・病的骨折あり  
8844205 骨粗鬆症・脊椎病的骨折あり  
8844274 脊椎骨粗鬆症・病的骨折あり  
7330028 閉経後骨粗鬆症  
8840913 卵巣摘出術後骨粗鬆症  
8838912 廃用性骨粗鬆症  
8835331 術後吸収不良性骨粗鬆症

7330026 ステロイド性骨粗鬆症  
8840727 薬物誘発性骨粗鬆症  
8848091 特発性若年性骨粗鬆症  
7330023 若年性骨粗鬆症  
8844302 特発性骨粗鬆症  
7330020 頸椎骨粗鬆症  
7330020 頸椎骨粗鬆症  
7330013 脊椎骨粗鬆症  
7330024 老年性骨粗鬆症  
7330006 骨粗鬆症  
7330029 二次性骨粗鬆症  
7148003 悪性関節リウマチ  
7193001 回帰性リウマチ  
8842106 関節リウマチ  
8842152 関節リウマチ・肩関節  
8846107 関節リウマチ・顎関節  
8844635 関節リウマチ・胸椎  
8844636 関節リウマチ・頸椎  
8842140 関節リウマチ・股関節  
8842137 関節リウマチ・指関節  
8842141 関節リウマチ・趾関節  
8842138 関節リウマチ・膝関節  
8842136 関節リウマチ・手関節  
8844637 関節リウマチ・脊椎  
8842139 関節リウマチ・足関節  
8842153 関節リウマチ・肘関節  
8844638 関節リウマチ・腰椎  
8842101 関節リウマチ性心炎  
8842102 関節リウマチ性心筋炎  
8842103 関節リウマチ性心膜炎  
8842100 関節リウマチ性ミオパチー  
8842105 血清反応陰性関節リウマチ  
8842104 血清反応陽性関節リウマチ  
7143002 若年性関節リウマチ

7140016 多発性リウマチ性関節炎  
8840934 リウマチ性滑液包炎  
8840935 リウマチ性間質性肺炎  
6950011 リウマチ性環状紅斑  
8840936 リウマチ性冠状動脈炎  
7290004 リウマチ性筋炎  
8840937 リウマチ性血管炎  
8840938 リウマチ性虹彩炎  
7250004 リウマチ性多発筋痛  
8840951 リウマチ性肺疾患  
8840952 リウマチ性皮下結節  
8840953 リウマチ性舞踏病  
7957004 リウマチ反応陽性  
7140010 リウマチ様関節炎  
8840956 リウマトイド脊椎炎  
7143001 スチル病  
8842190 成人スチル病  
0993001 ライター症候群  
8839025 反応性関節障害  
8839621 フェルティール症候群  
8830913 炎症性多発性関節障害  
8838917 破壊性関節炎  
8842622 破壊性脊椎関節症  
7200001 強直性脊椎炎  
8832542 強直性脊椎炎性呼吸器障害  
8832543 強直性脊椎骨増殖症  
8832544 強直脊椎炎性虹彩毛様体炎  
8835248 若年性強直性脊椎炎  
8835257 若年性多発性関節炎

④必要とするデータ項目

(1)IR、調剤のYK

(2)RE

(3)HO

(4)KO

(5)SY、DPCのBU・SB

(6)SI、DPCのCD

(7)IY

(8)調剤のCZ

(9)調剤のKI

平成27年4月 日

厚生労働大臣

塩崎 恭久 殿

東京大学大学院

医学系研究科

研究科長 宮園 浩平

レセプト情報等を利用した研究に関する承認書

東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 康永 秀生が、厚生労働省が定めたレセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン及びレセプト情報等の提供等利用規約を遵守のうえレセプト情報等を利用した下記の研究を行うことを承認します。

記

運動器疾患の診療実態および医療費の全国集計

以上

大規模データを用いた運動器疾患・呼吸器疾患・  
がん・脳卒中等の臨床疫学・経済分析

# 研究予算案

## 全体計画

経費区分	対象経費の支出予定額(円)		
	平成 27 年度	平成 28 年度	合計
1. 直接研究費	25,641,000	25,641,000	51,282,000
①人件費	8,000,000	8,000,000	16,000,000
②謝金	6,600,000	6,600,000	13,200,000
③旅費	800,000	800,000	1,600,000
④調査研究費			
ア.備品費	3,500,000	3,500,000	7,000,000
イ.消耗品費	4,500,000	2,100,000	6,600,000
ウ.印刷製本費	141,000	541,000	682,000
エ.通信運搬費	100,000	100,000	200,000
オ.借料及び損料	0	0	0
カ.会議費	0	2,200,000	2,200,000
キ.賃金	0	0	0
ク.雑役務費	2,000,000	1,800,000	3,800,000
2. 委託費	0	0	0
3. 間接経費	7,692,300	7,692,300	15,384,600
合 計 (円)	33,333,300	33,333,300	66,666,600



<平成 27 年度>

経費区分	対象経費の 支出予定額 (円)	積算内訳
1. 直接研究費	25,641,000	
①人件費	5,000,000 3,000,000	戦略研究・特任研究員 1 名 戦略研究・技術補佐員 1 名
②謝金	4,800,000 600,000 1,200,000	英文校正 1 件平均 4 万円×120 件 学会誌投稿料 戦略研究・リサーチアシスタント
③旅費	800,000	学会発表、研究打ち合わせ
④調査研究費		
ア.備品費	3,500,000	コンピューター・サーバー200 万円/台×1 台 ハードディスクストレージ 50 万円×2 台 書籍文献購入費 50 万円
イ.消耗品費	4,500,000	ハードディスク 10 万円/本×10 本=100 万円 シンククライアント 10 万円/個×5 個=50 万円 シリコンディスク 5 万円/個×12 個=60 万円 SPSS30 万円/セット×4 セット=120 万円 STATA30 万円/セット×4 セット=120 万円
ウ.印刷製本費	141,000	
エ.通信運搬費	100,000	
オ.借料及び損料	0	
カ.会議費	0	
キ.賃金	0	
ク.雑役務費	2,000,000	データ・クリーニング作業 90 万円 データ抽出作業 90 万円 ホームページ作成費用 20 万円
2. 委託費	0	
3. 間接経費	7,692,300	
合計 (円)	33,333,300	

<平成 28 年度>

経費区分	対象経費の 支出予定額 (円)	積算内訳
1. 直接研究費	25,641,000	
①人件費	5,000,000 3,000,000	戦略研究・特任研究員 1 名 戦略研究・技術補佐員 1 名
②謝金	4,800,000 600,000 1,200,000	英文校正 1 件平均 4 万円×120 件 学会誌投稿料 戦略研究・リサーチアシスタント
③旅費	800,000	学会発表、研究打ち合わせ
④調査研究費		
ア.備品費	3,500,000	コンピューター・サーバー200 万円/台×1 台 ハードディスクストレージ 50 万円×2 台 書籍文献購入費 50 万円
イ.消耗品費	2,100,000	ハードディスク 10 万円/本×10 本=100 万円 シンククライアント 10 万円/個×5 個=50 万円 シリコンディスク 5 万円/個×12=60 万円
ウ.印刷製本費	541,000	広報用パンフレット作成費
エ.通信運搬費	100,000	
オ.借料及び損料	0	
カ.会議費	2,200,000	戦略研究シンポジウム 会場借料、食事費用等
キ.賃金	0	
ク.雑役務費	1,800,000	データ・クリーニング作業 90 万円 データ抽出作業 90 万円
2. 委託費	0	
3. 間接経費	7,692,300	
合 計 (円)	33,333,300	

## <支出予定額の積算根拠>

### 1. 直接研究費

#### ①人件費

##### (i)戦略研究・特任研究員1名

研究代表者の指導の下に、戦略研究のコーディネートを補助し、研究分担者・研究協力者との研究デザイン構築や分析のサポートを行い、自身のテーマでの研究も実施する。

##### (ii)戦略研究・技術補佐員1名

研究代表者の指導の下に、研究分担者・研究協力者や外部との連絡調整、研究全体の進捗の記録、文献・資料の収集と整理、データ入力補助等を実施する。

#### ②謝金

##### (i)英文校正(1件平均4万円×120件)

研究班メンバーらが怒涛のように執筆する英文論文の校正を専門の校正会社に依頼する。継続的に依頼するので25%値引き(5万円→4万円)が可能。

##### (ii)学会誌投稿料

ジャーナルによっては投稿料や color figure の掲載料がかかる。高額な投稿料がかかるジャーナルにはなるべく投稿しないようにするものの、BMC series などの質の高い open access journal にはときに投稿することがある。PloS ONE には投稿しない。

##### (iii)戦略研究・リサーチアシスタント

ポスドク、院生を対象。戦略研究を行うために膨大な文献検索・資料の読み込みと整理を必要とするため、その補助を行う。

#### ③旅費

研究代表者、分担者、協力者が戦略研究に関する研究を学会で発表を行う際の旅費。東京以外の遠方の研究者が研究打ち合わせに上京する際の旅費。

#### ④調査研究費

##### ア.備品費

毎年増え続ける莫大な容量のデータを取り扱うコンピューター・サーバーは、本研究の心臓部である。ハードディスクを格納するストレージも必須である。疫学・統計・医療情報学・医療経済学・医療政策学の進歩をキャッチアップし、常に新しい研究デザイン・分析手法を開発・実践するための潤滑油となる書籍・文献の購入も必須。

##### イ.消耗品費

データ容量増加に備え、ハードディスク増強は恒常的に要求される。

データを利用する若手研究者の増加に備え、サーバーに直結するシンクライアント端末の増強も必須。膨大な分析結果の集計表・図・ログ・コマンドラインを記したファイルの保存にシリコンディスクも必須。各端末に備える統計ソフト (SPSS および STATA) の増設も不可欠。

われわれは実験器具も実験動物も必要としないものの、コンピューターには投資しつづけなければならない。

ウ.印刷製本費

日常的に発生する資料の印刷費に加え、28年度には戦略研究正解広報用パンフレット作成費を要する。

エ.通信運搬費

日常的に発生する

オ.借料及び損料

特に必要ない。

カ.会議費

27年度は特に発生しない。28年度は戦略研究シンポジウムを開催する。会場は未定だが、その借料、演者等への食事費用・日当・旅費も含む。

キ.賃金

特に必要ない。

ク.雑役務費

収集されたDPCデータの一次加工としてのデータ・クリーニング作業やデータ抽出作業は、エンジニアに作業の補助を依頼する。

27年度は、戦略研究ホームページ作成への支出を要する。

2. 委託費

特に必要ない。

3. 間接経費

直接経費の30%。

以上



